



高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 地理歴史 科目 歴史総合

教科：地理歴史 科目：歴史総合 単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 1組～5組

教科担当者：

使用教科書：（改訂版『新歴史総合 過去との対話、つなぐ未来』（第一学習社））

教科 地理歴史

の目標：

- 【知識及び技能】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 歴史総合

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・歴史的事象についての知識をしっかりと身につけ、その事象が起こる背景を十分に理解できる ・他国と自国の歴史的事象の背景を広い視点で比較し、それぞれの多様性や類似点を理解することができる	・資料の読み取りや知識を基に、歴史的事象の背景を、思考・判断することができる ・歴史的事象の知識を土台にして他者への理解を示し、自らの立場や考えを適切に表現できる	・授業を通して、歴史の知識を身につけ今後の社会生活に生かそうとする主体的な姿勢を持つている ・遅刻・欠席をほとんどせず意欲を持って授業に参加し、課題等に積極的に取り組み、提出期限を守り提出する

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	A 単元 歴史の扉 【知識及び技能】 史資料に基づいて歴史が叙述されていることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 史資料から読み取った情報を考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組んでいる。	・指導事項 歴史と私たち/歴史の特質と資料 ・教材 教科書 諸資料の活用	【知識・技能】 史資料に基づいて歴史が叙述されていることが理解できる。 【思考・判断・表現】 史資料から読み取った情報を考察し、表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 史資料の読み取りに対して主体的に取り組む。	○	○	○	2
	B 単元 近代化と私たち 【知識及び技能】 18世紀の東アジアの繁栄が19世紀の国民国家の建設と工業化の進展、帝国主義の展開によって変容したことを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 18世紀のアジアと世界の結びつき、産業革命や中国と日本の開国の影響、国民国家形成や帝国主義政策がアジア・アフリカに与えた影響について多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組んでいる。	・指導事項 近代化への問い/18世紀のアジアの繁栄/工業化の進展と国民国家の建設/アジア諸国の変貌と日本の開国/帝国主義の発展/近代化と現代的な諸課題 ・教材 教科書 諸資料の活用 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 18世紀の東アジアの繁栄と19世紀の国民国家の建設、工業化の進展、帝国主義の展開による世界の変容について理解している。 【思考・判断・表現】 18世紀のアジア諸国と世界の経済的な結びつき、中国と日本の開国の背景とその影響、産業革命の進展による国民国家の形成や帝国主義政策が諸国に与えた影響について多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 史資料の読み取りに対して主体的に取り組む。	○	○	○	27
	定期考査			○	○		1
2 学期	C 単元 国際秩序の変化や大衆化と私たち 【知識及び技能】 第一次世界大戦の展開と戦後の国際協調体制の成立と動揺、第二次世界大戦の展開と戦後の国際秩序と冷戦の開始、日本の国際社会復帰について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 総力戦となった第一次世界大戦の特徴や大衆社会の変容、経済危機による国際協調体制の動揺、第二次世界大戦の推移と戦後の国際秩序が世界と日本に及ぼした影響について多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組んでいる。	・指導事項 国際秩序の変化や大衆化への問い/第一次世界大戦と大衆社会/経済危機と第二次世界大戦/第二次世界大戦後の世界と日本/国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題 ・教材 教科書 諸資料の活用 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 第一次世界大戦の展開と戦間期における国際協調体制の動揺、第二次世界大戦の展開と戦後の国際秩序形成と日本の国際社会復帰について理解している。 【思考・判断・表現】 第一次世界大戦の特徴や大衆社会の変化、世界恐慌による国際協調体制の動揺とファシズムの伸長、第二次世界大戦の展開と戦後の国際秩序が世界と日本の社会状況や国際情勢に与えた影響について多面的・多角的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 史資料の読み取りに対して主体的に取り組む。	○	○	○	31
	定期考査			○	○		1
	D 単元 グローバル化と私たち 【知識及び技能】 脱植民地化や冷戦の展開による国際政治・世界経済の変容、冷戦の終結と民主化の進展による現代世界の成立と日本との関わりについて理解する。	・指導事項 グローバル化への問い/冷戦と脱植民地化・第三世界の台頭/世界秩序の変容と日本/現代的な諸課題の形成と展望 ・教材 教科書 諸資料の活用	【知識・技能】 第三世界の台頭や冷戦の展開による国際政治・世界経済の変容、冷戦終結後の現代世界と日本の関わりについて理解している。 【思考・判断・表現】 地域紛争や冷戦の展開、アジア諸地域の経済発展や冷戦後の国際情勢について理解している。				

3 学 期	<p>く理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 地域紛争の背景や冷戦が各国に及ぼした影響、アジア諸地域の経済発展と冷戦終結後の民主化や地域統合の進展、地域紛争の拡散について多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組んでいる。</p> <p>定期考査</p>	<p>教科書 諸資料の活用 ・一人1台端末の活用 等</p>	<p>発展が各国に及ぼした影響、冷戦終結後の民主化や地域統合の進展による国際政治の特徴や日本の役割について多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 史資料の読み取りに対して主体的に取り組む。</p>	○	○	○	7
				○	○		1
							合計

高等学校 令和8年度(3学年用) 教科 公民 科目 政治・経済

教科: 公民 科目: 政治・経済 単位数: 単位

対象学年組: 第3学年 1組～5組(選択希望者)

教科担当者:

使用教科書: (教育図書「政治・経済」)

教科 公民 の目標:

【知識及び技能】社会における概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べとめる技能を身に付ける

【思考力、判断力、表現力等】現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したりする力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う

【学びに向かう力、人間性等】社会の一員として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を身に付ける

科目 政治・経済 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会の在り方に関わる現社会の諸課題の解決に向けて探求するための手取りとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べとめる技能を身に付けるようとする。	国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して、現社会に与えられる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身に付けた判断基準を根拠に構想する力や、構想したことの妥当性や効果、実現可能性などを根拠にして判断し批判的に、合意形成や社会参画に向かう力を養う。	よりよい社会の実現のために現社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して調査される国民主権を指す公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を願うことや、我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時間	
1 学期	地方自治と国政 【知識及び技能】 地方自治の基本的な構造や用語を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 地方自治の意義について自分なりの考えを述べる。 【学びに向かう力、人間性等】 地域社会との関わりに関心をもつ。	・授業プリント ・タブレットを活用し、調べ学習。	【知識・技能】 地方自治の基本的な構造や用語をおおむね正しく理解し、主な役割について説明できる。 【思考・判断・表現】 地方自治の意義について自分なりの考えを持ち、理由づけをして説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 地域社会との関わりに関心をもち、授業中の問いかけに応じて自分なりに考えようとする姿勢が見られる。	○	○	○	8
選挙と政治参加 【知識及び技能】 選挙制度や国会・地方議会における議員の役割、政治参加の方法について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 選挙制度の違いを理解した上で、利点・欠点を比較することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 制度の背景について関心を持つ。	・授業プリント ・タブレットを活用し、調べ学習。	【知識・技能】 主な選挙制度の名称や特徴、衆議院と参議院の制度の違い、政治参加の方法について理解している。 【思考・判断・表現】 選挙制度の違いや制度の利点・欠点を比較しながら簡潔に説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 制度の違いや背景について理解しようとしている。	○	○	○	7	
単元テスト			○	○		1	
日本国憲法と人権 【知識及び技能】 日本国憲法の基本原理を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 憲法の基本原理について、自分の考えを述べる。 【学びに向かう力、人間性等】 基本原理とは何かに関心を持つ。	・授業プリント ・タブレットを活用し、調べ学習。	【知識・技能】 日本国憲法の基本原理のいくつかを理解しており、簡単な説明ができる。 【思考・判断・表現】 憲法の基本原理について、自分の考えを交えて説明しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 原理について自分の考えをもとうとしている。	○	○	○	8	
民主政治とは何か。 【知識及び技能】 社会契約論や市民革命の概要、三権分立の基本的なしくみを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 各思想の特徴をふまえて、民主政治のしくみの意味を自分なりに整理する。 【学びに向かう力、人間性等】 扱われた問いや資料に沿って、民主政治の成立や三権分立についての理解を深める。	・授業プリント ・タブレットを活用し、調べ学習。	【知識・技能】 社会契約論や市民革命の概要、三権分立の基本的なしくみを理解している。 【思考・判断・表現】 各思想の特徴をふまえて、民主政治のしくみの意味を自分なりに整理できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 扱われた問いや資料に沿って、民主政治の成立や三権分立についての理解を深めている。	○	○	○	7	
経済・金融とは何か。 【知識及び技能】 市場における価格の決まり方について基本的な用語や原理を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 価格変化の理由について、図や資料をもとに整理する。 【学びに向かう力、人間性等】 価格のしくみについて自分の見方や考え方への理解を深める。	・授業プリント ・タブレットを活用し、調べ学習。	【知識・技能】 市場における価格の決まり方について基本的な用語や原理を理解し、説明することができる。 【思考・判断・表現】 価格変化の理由について、図や資料をもとに整理しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業で扱われた資料や問いをもとに、価格のしくみについて自分の見方や考え方を整理しようとしている。	○	○	○	8	
労働市場・国民経済と経済成長 【知識及び技能】 労働市場や労働組合の基本的な用語やしくみについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 労働組合や労働条件、国民経済のあり方について考えを述べる。 【学びに向かう力、人間性等】 労働と国民経済に関する社会課題を自分なりに理解しようとしている。	・授業プリント ・タブレットを活用し、調べ学習。	【知識・技能】 労働市場や労働組合の基本的な用語やしくみについて説明できる。 【思考・判断・表現】 資料や教科書をもとに、労働組合や労働条件のあり方について考えを述べるようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業の資料や問いに沿って、労働に関する社会課題を自分なりに理解しようとしている。	○	○	○	7	
2 学期	単元テスト		○	○		1	
財政金融政策・税と社会保障 【知識及び技能】 租税の分類や特徴、税制の公平性に関する基本的な用語や原理、おおよそ財政健全化の取り組みについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 税のしくみや財政赤字の現状について、授業で扱った資料をもとに、自分なりの考えや疑問を言葉にする。 【学びに向かう力、人間性等】 税金や財政の問題に関心をもち、課題に取り組む。	・授業プリント ・タブレットを活用し、調べ学習。	【知識・技能】 租税の分類や特徴、税制の公平性に関する基本的な用語や原理、おおよそ財政健全化について理解し、主要な用語を説明できる。 【思考・判断・表現】 税のしくみや財政赤字の現状について、授業で扱った資料をもとに、自分なりの考えや疑問を言葉にすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業で扱われた問いや資料に沿って、税金や財政の問題に関心をもち、課題に取り組んでいる。	○	○	○	7	
国際政治と国際社会 【知識及び技能】 国際法の基本的なしくみや、主な制度・用語(主権、戦争違法化、人権保障)を整理して説明する。 【思考力、判断力、表現力等】 戦争違法化や人権保障といった制度の意図や働きについて、制度ごとの観点から自分なりに意味づけをして説明しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 教科書や資料の問いを通して、国際法の目的や意義に目を向ける。	・授業プリント ・タブレットを活用し、調べ学習。	【知識・技能】 国際法の基本的なしくみや、主な制度・用語(主権、戦争違法化、人権保障)を整理して説明できる。 【思考・判断・表現】 戦争違法化や人権保障といった制度の意図や働きについて、制度ごとの観点から自分なりに意味づけをして説明しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 教科書や資料の問いを通して、国際法の目的や意義に目を向けている。	○	○	○	7	
国際情勢と日本の安全保障 【知識及び技能】 冷戦の基本的な対立構造と終結の流れ、冷戦後に不安定な情勢が続いていることを用語とあわせて説明する。 【思考力、判断力、表現力等】 冷戦後の不安定化に注目し、地域紛争やテロが増えたことの原因について自分なりの見方を述べる。 【学びに向かう力、人間性等】 冷戦の構造と国際社会の変化について考える。	・授業プリント ・タブレットを活用し、調べ学習。	【知識・技能】 国際的な対立構造と終結の流れ、冷戦後に不安定な情勢が続いていることを用語とあわせて説明できる。 【思考・判断・表現】 冷戦後の不安定化に注目し、地域紛争やテロが増えたことの原因について自分なりの見方を述べるようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 教科書や資料の問いを参考に、冷戦の構造と国際社会の変化について考えようとしている。				5	
3 学期	国際経済 【知識及び技能】 国際経済体制の歴史的流れや、地域統合の基本的な目的について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 経済統合や通貨制度などのしくみをもとに、国際間の協力の利点について一定の整理ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 国際経済や統合制度について自分の考えを整理する。	・授業プリント ・タブレットを活用し、調べ学習。	【知識・技能】 国際経済体制の歴史的流れや、地域統合の基本的な目的についておおよそ理解している。 【思考・判断・表現】 経済統合や通貨制度などのしくみをもとに、国際間の協力の利点について一定の整理ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業で扱われた資料に沿って、国際経済や統合制度について自分の考えを整理しようとしている。				4
						合計	
						70	

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 数学 科目 数学A

教科： 数学 科目： 数学A 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年 1 組～ 5 組

教科担当者：

使用教科書：（ 数研出版 改訂版 新編 数学A ）

教科 数学

の目標：

- 【知識及び技能】 数学における基本的な概念、原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数理的に捉え、適切に表現・処理するために必要な技能を身に付ける。
- 【思考力、判断力、表現力等】 数学的な見方・考え方を働かせ、事象の性質や関係を論理的に考察するとともに、得られた結果を根拠に基づいて判断し、数学的に表現する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 数学のよさや有用性を認識し、主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、粘り強く考え、問題解決の過程を振り返って考察・改善しようとする姿勢を育てる。

科目 数学A

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
場合の数と確率、整数の性質について理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図る。	場合の数と確率、整数の性質について論理的に考察し表現する力、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態			配当 時数
1 学期	A 単元 【知識及び技能】 集合の要素の個数に関する基本的な関係や和の法則、積の法則などの数え上げの原則について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 事象の構造などに着目し、場合の数を求める方法を多面的に考察する。	・指導事項 集合/場合の数 ・教材 教科書・問題集 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 集合の要素の個数に関する基本的な関係や和の法則、積の法則などの数え上げの原則について理解している。 【思考・判断・表現】 事象の構造などに着目し、場合の数を求める方法を多面的に考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 演習に意欲的に取り組む。	○	○	○	9
	B 単元 【知識及び技能】 確率の意味や基本的な法則についての理解を深め、それらを用いて事象の確率や期待値を求める。 【思考力、判断力、表現力等】 確率の性質や法則に着目し、確率を求める方法を多面的に考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 定期考査	・指導事項 場合の数と確率 ・教材 教科書・問題集 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 確率の意味や基本的な法則についての理解を深め、それらを用いて事象の確率や期待値を求めることができる。 【思考・判断・表現】 確率の性質や法則に着目し、確率を求める方法を多面的に考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 演習に意欲的に取り組む。	○	○	○	15
				○	○		1
2 学期	C 単元 【知識及び技能】 独立な試行の意味を理解し、独立な試行の確率を求める。 【思考力、判断力、表現力等】 確率の性質や法則に着目し、確率を求める方法を多面的に考察する。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 場合の数と確率 ・教材 教科書・問題集 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 独立な試行の意味を理解し、独立な試行の確率を求めることができる。 【思考・判断・表現】 確率の性質や法則に着目し、確率を求める方法を多面的に考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 演習に意欲的に取り組む。	○	○	○	15
	D 単元 【知識及び技能】 三角形に関する基本的な性質について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 図形の構成要素間の関係や既に学習した図形の性質に着目し、図形の新たな性質を見だし、その性質について論理的に考察したり説明したりする。 【学びに向かう力、人間性等】 定期考査	・指導事項 図形の性質 ・教材 教科書・問題集 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 三角形に関する基本的な性質について理解している。 【思考・判断・表現】 図形の構成要素間の関係や既に学習した図形の性質に着目し、図形の新たな性質を見だし、その性質について論理的に考察したり説明したりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 演習に意欲的に取り組む。	○	○	○	14
				○	○		1
3 学期	D 単元 【知識及び技能】 数量や図形に関する概念などと人間の活動の関わりについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 数量や図形に関する概念などを、関心に基づいて発展させ考察する。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 数学と人間の活動 ・教材 教科書・問題集 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 数量や図形に関する概念などと人間の活動の関わりについて理解している。 【思考・判断・表現】 数量や図形に関する概念などを、関心に基づいて発展させ考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 演習に意欲的に取り組む。				14
	定期考査			○	○		1
				○	○		合計 70

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 数学 科目 数学Ⅱ

教科：数学 科目：数学Ⅱ 単位数：4 単位

対象学年組：第3学年 1組～5組 選択

教科担当者：

使用教科書：（数研出版 新編 数学Ⅱ）

教科 数学 の目標：

- 【知識及び技能】 数学における基本的な概念、原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数理的に捉え、適切に表現・処理するために必要な技能を身に付ける。
- 【思考力、判断力、表現力等】 数学的な見方・考え方を働かせ、事象の性質や関係を論理的に考察するとともに、得られた結果を根拠に基づいて判断し、数学的に表現する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 数学のよさや有用性を認識し、主体的に学習に取り組む態度を養うとともに、粘り強く考え、問題解決の過程を振り返って考察・改善しようとする姿勢を育てる。

科目 数学Ⅱ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数学Ⅰで培った、高校数学の基礎知識を基に高次方程式や因数定理が解ける。	円や直線の方程式を理解し、不等式の表す領域を図示できるようにする。三角関数や指数・対数関数を理解し、微分積分の意味やいろいろな面積が出せる。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度。粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度。問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態			配当 時数
				知	思	態	
1 学 期	A 単元 【知識及び技能】 三次の乗法公式及び因数分解の公式を理解し、それらを用いて式の展開や因数分解をする。 【思考力、判断力、表現力等】 式の計算の方法を既に学習した数や式の計算と関連付け多面的に考察する。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 いろいろな式 ・教材 教科書・問題集 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 三次の乗法公式及び因数分解の公式を理解し、それらを用いて式の展開や因数分解をすることができる。 【思考・判断・表現】 式の計算の方法を既に学習した数や式の計算と関連付け多面的に考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 演習に意欲的に取り組む。	○	○	○	20
	B 単元 【知識及び技能】 因数定理について理解し、簡単な高次方程式について因数定理などを用いてその解を求める。 【思考力、判断力、表現力等】 実数の性質や等式の性質、不等式の性質などを基に、等式や不等式が成り立つことを論理的に考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 定期考査	・指導事項 いろいろな式 ・教材 教科書・問題集 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 因数定理について理解し、簡単な高次方程式について因数定理などを用いてその解を求めることができる。 【思考・判断・表現】 実数の性質や等式の性質、不等式の性質などを基に、等式や不等式が成り立つことを論理的に考察し、証明することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 演習に意欲的に取り組む。	○	○	○	30
				○	○		1
2 学 期	C 単元 【知識及び技能】 座標平面上の直線や円を方程式で表す。 【思考力、判断力、表現力等】 三角関数の加法定理から新たな性質を導く。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 図形と方程式/三角関数 ・教材 教科書・問題集 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 座標平面上の直線や円を方程式で表すことができる。 【思考・判断・表現】 三角関数の加法定理から新たな性質を導くことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 演習に意欲的に取り組む。	○	○	○	32
	D 単元 【知識及び技能】 微分係数や導関数の意味について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 指数と対数を相互に関連付けて考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 定期考査	・指導事項 指数関数・対数関数/微分係数と導関数 ・教材 教科書・問題集 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 微分係数や導関数の意味について理解している。 【思考・判断・表現】 指数と対数を相互に関連付けて考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 演習に意欲的に取り組む。	○	○	○	28
				○	○		1
3 学 期	D 単元 【知識及び技能】 不定積分及び定積分の意味について理解し、関数の定数倍、和及び差の不定積分や定積分の値を求める。 【思考力、判断力、表現力等】 微分と積分の関係に着目し、積分の考えを用いて直線や関数のグラフで囲まれた図形の面積を求める方法について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 定期考査	・指導事項 積分法 ・教材 教科書・問題集 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 不定積分及び定積分の意味について理解し、関数の定数倍、和及び差の不定積分や定積分の値を求めることができる。 【思考・判断・表現】 微分と積分の関係に着目し、積分の考えを用いて直線や関数のグラフで囲まれた図形の面積を求める方法について考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 演習に意欲的に取り組む。	○	○	○	28
				○	○		1
				○	○		合計 141

練馬工科 高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 理科 科目 物理演習

教科：理科 科目：物理演習 単位数：2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 5 組

教科担当者：

使用教科書：（東京書籍 新編 物理基礎 ）

教科 理科 の目標：

【知識及び技能】原理・法則などについて理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】事物・現象から問題を見いだす力や見通しをもって観察、実験などを行う力を身に付けるようにする。また、得られた結果を分析して解釈、表現できるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】身近な事物・現象に関心や探究心を持ち、科学的な視点・考察力を養うとともに、科学技術に対する関心を高める態度を身につける

科目 物理演習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
エネルギー的な視点から、自然現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付ける。	観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。	エネルギー的な視点から、自然現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	1編 物体の運動とエネルギー 【知識及び技能】 運動の表し方、力と運動の法則、力学的エネルギーについて、観察、実験などを通して理解しているとともに、科学的に探究するための基本操作や基本技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 運動の表し方、力と運動の法則、力学的エネルギーについて、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、科学的に考察し表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 運動の表し方、力と運動の法則、力学的エネルギーに関する事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> 運動の表し方 変位と速度 等速直線運動 合成速度と相対速度 速度が変わる運動 自由落下 鉛直投射 水平投射 力とつり合い 力の合成と分解 垂直抗力と弾性力 慣性の法則 「運動の変化」と「力」 作用反作用の法則 静止摩擦力とその性質 動摩擦力とその性質 空気抵抗 水圧と浮力 仕事 仕事率と仕事の原理 運動エネルギー 位置エネルギー 力学的エネルギーの保存 	1編 物体の運動とエネルギー 【知識及び技能】 運動の表し方、力と運動の法則、力学的エネルギーについて、観察、実験などを通して理解しているとともに、科学的に探究するための基本操作や基本技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 運動の表し方、力と運動の法則、力学的エネルギーについて、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、科学的に考察し表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 運動の表し方、力と運動の法則、力学的エネルギーに関する事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	26
	定期考査			○	○		1
2 学期	2編 さまざまな物理現象とエネルギー 1章 熱 【知識及び技能】 熱と温度、熱の利用について、観察、実験などを通して理解しているとともに、科学的に探究するための基本操作や基本技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 熱について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、科学的に考察し表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 熱に関する事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> 温度と熱運動 熱と物質 熱の移動と保存 熱と仕事 熱機関と不可逆変化 	2編 さまざまな物理現象とエネルギー 1章 熱 【知識及び技能】 熱と温度、熱の利用について、観察、実験などを通して理解しているとともに、科学的に探究するための基本操作や基本技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 熱について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、科学的に考察し表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 熱に関する事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	8
	2編 さまざまな物理現象とエネルギー 2章 波 【知識及び技能】 波の性質、音と振動について、観察、実験などを通して理解しているとともに、科学的に探究するための基本操作や基本技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 波について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、科学的に考察し表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 波に関する事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな波 波の表し方 横波と縦波 波の重ね合わせ 定在波 波の反射 音波 弦の固有振動 気柱の固有振動 	2編 さまざまな物理現象とエネルギー 2章 波 【知識及び技能】 波の性質、音と振動について、観察、実験などを通して理解しているとともに、科学的に探究するための基本操作や基本技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 波について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、科学的に考察し表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 波に関する事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	10
	2編 さまざまな物理現象とエネルギー 3章 電気 【知識及び技能】 物質と電気抵抗、電気の利用について、観察、実験などを通して理解しているとともに、科学的に探究するための基本操作や基本技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 電気について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、科学的に考察し表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 電気に関する事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> 動いていない電気、動いている電気 電流と電気抵抗 直列接続と並列接続 電力と電力量 電流がつくる地場 発電機 直流と交流 電磁波 	2編 さまざまな物理現象とエネルギー 3章 電気 【知識及び技能】 物質と電気抵抗、電気の利用について、観察、実験などを通して理解しているとともに、科学的に探究するための基本操作や基本技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 電気について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、科学的に考察し表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 電気に関する事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	8
定期考査			○	○		1	
3 学期	総合 【知識及び技能】 既習事項を総合的に活用して、物理的に探求するための知識・技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 既習事項を総合的に活用して、物理的に思考・判断し、表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】	分野横断型の総合問題演習	総合 【知識及び技能】 既習事項を総合的に活用して、物理的に探求するための知識・技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 既習事項を総合的に活用して、物理的に思考・判断し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】	○	○	○	15

物理に関する事象・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。		物理に関する事象・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとしている。				
定期考査			○	○		1
						合計
						70

高等学校 令和8年度(3学年用) 教科 保健体育 科目 体育

教科: 保健体育 科目: 体育 単位数: 3 単位

対象学年組: 第 2 学年 1 組 ~ 3 組

教科担当者:

使用教科書: (現代高等保健体育・ステップアップスポーツ2026)

教科 保健体育 の目標:

【知識及び技能】運動技能のポイントを理解し、実践することができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】自分の課題を見つけ、改善方法を考えたり、仲間と協力したりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】仲間を思いやり協力して活動することができるようにする。

科目 体育 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
ルールや技能のポイントを理解し、実践に生かすことができる。運動の特性や安全面について理解し、実際に行動することができる。	自分の課題を見つけ、改善方法を考えながら取り組むことができる。学習したことをもとにより良い方法を考えることができる。自分や仲間の動きを振り返ることができる。	仲間と協力しながら意欲的に授業に取り組むことができる。ルールやマナーを守り、責任ある行動ができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 新体力テスト 【知識及び技能】 正しい測定方法や動きのポイントを理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の課題を分析し、記録向上の方法を考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の体力向上に関心をもち、最後まで意欲的に取り組むことができる。	・新体力テストの測定方法、各種目のポイントや伸ばすための方法	【知識・技能】 測定方法を理解している。 【思考・判断・表現】 自分の課題を分析している。 【主体的に学習に取り組む態度】 自分の体力向上に関心を持っている。	○	○	○	15
	B ゴール型 【知識及び技能】 基本的な技能を理解し、状況に応じて使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ゲームの状況に応じて適切な判断をし、効果的なプレーを選択することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 仲間と協力しながら、積極的にゲームや練習に参加することができる。	・個人技能 ・ゲーム	【知識・技能】 基本的な技能を習得している。 【思考・判断・表現】 ゲームの状況判断ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 仲間と協力しながら、積極的に行動している。	○	○	○	18
	定期考査						
2 学 期	C 水泳 【知識及び技能】 基本的な泳法の動きを理解し、正しく泳ぐことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の泳ぎを振り返り、課題を見つけて改善する方法を考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 意欲的に取り組み、最後まで粘り強く泳ぐことができるようにする。	・安全指導 ・クロール、平泳ぎ ・習熟別授業の実施	【知識・技能】 基本的な泳法ができる。 【思考・判断・表現】 自分の泳ぎを振り返り、課題を見つけることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 安全に配慮し、ルールや指示を守ることができる。	○	○	○	17
	定期考査						
	D ベースボール型 【知識及び技能】 打つ、投げる、捕るなどの基本的な技能を理解し、状況に応じて使えるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ゲームの状況に応じてどこに投げるか、どう打つかを判断できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 チームの一員として協力しながら、意欲的にゲームに参加できるようにする。	・個人技能 ・ゲーム	【知識・技能】 基本的な技能を習得している。 【思考・判断・表現】 ゲームの状況判断ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 仲間と協力しながら、積極的に行動している。	○	○	○	20
	D ネット型 【知識及び技能】 サーブ、レシーブなどの基本的な技能を理解し、使えるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 相手の位置や動きを見て、どこに返球するかを判断することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 仲間と協力しながら積極的に	・個人技能 ・ゲーム	【知識・技能】 基本的な技能を習得している。 【思考・判断・表現】 ゲームの状況判断ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 仲間と協力しながら、積極的に行動している。	○	○	○	20

	ゲームに参加することができる。							
3 学 期	<p>E 陸上競技 長距離走</p> <p>【知識及び技能】 基本的な走り方や呼吸の仕方を理解し、一定のペースで走ることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自分の体力や記録をもとに、適切なペース配分を考えて走ることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 記録向上に向けて最後まで粘り強く走ることができる。</p>		<p>【知識及び技能】 一定のペースで走ることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自分の体力や記録をもとに、適切なペース配分を考え、目標を立てることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 最後まで粘り強く走ることができる。</p>				15	
							<table border="1"> <tr> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>105</td> </tr> </table>	合計
合計								
105								

高等学校 令和8年度(3学年用) 教科 保健体育 科目 スポーツⅡ

教科: 保健体育 科目: スポーツⅡ 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 3 学年

教科担当者:

使用教科書: (現代高等保健体育・ステップアップスポーツ2026)

教科 保健体育 の目標:

【知識及び技能】運動技能のポイントを理解し、実践することができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】自分の課題を見つけ、改善方法を考えたり、仲間と協力したりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】仲間を思いやり協力して活動することができるようにする。

科目 スポーツⅡ の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
ルールや技能のポイントを理解し、実践に生かすことができる。運動の特性や安全面について理解し、実際に行動することができる。	自分の課題を見つけ、改善方法を考えながら取り組むことができる。学習したことをもとにより良い方法を考えることができる。自分や仲間の動きを振り返ることができる。	仲間と協力しながら意欲的に授業に取り組むことができる。ルールやマナーを守り、責任ある行動ができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 新体力テスト 【知識及び技能】 正しい測定方法や動きのポイントを理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の課題を分析し、記録向上の方法を考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の体力向上に関心をもち、最後まで意欲的に取り組むことができる。	・新体力テストの測定方法、各種目のポイントや伸ばすための方法	【知識・技能】 測定方法を理解している。 【思考・判断・表現】 自分の課題を分析している。 【主体的に学習に取り組む態度】 自分の体力向上に関心を持っている。	○	○	○	12
	B ゴール型 【知識及び技能】 基本的な技能を理解し、状況に応じて使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ゲームの状況に応じて適切な判断をし、効果的なプレーを選択することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 仲間と協力しながら、積極的にゲームや練習に参加することができる。	・個人技能 ・ゲーム	【知識・技能】 基本的な技能を習得している。 【思考・判断・表現】 ゲームの状況判断ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 仲間と協力しながら、積極的に行動している。	○	○	○	10
	定期考査						
2 学 期	C 水泳 【知識及び技能】 基本的な泳法の動きを理解し、正しく泳ぐことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の泳ぎを振り返り、課題を見つけて改善する方法を考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 意欲的に取り組み、最後まで粘り強く泳ぐことができるようにする。	・安全指導 ・クロール、平泳ぎ ・習熟別授業の実施	【知識・技能】 基本的な泳法ができる。 【思考・判断・表現】 自分の泳ぎを振り返り、課題を見つけることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 安全に配慮し、ルールや指示を守ることができる。	○	○	○	12
	定期考査						
	D ベースボール型 【知識及び技能】 打つ、投げる、捕るなどの基本的な技能を理解し、状況に応じて使えるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ゲームの状況に応じてどこに投げるか、どう打つかを判断できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 チームの一員として協力しながら、意欲的にゲームに参加できるようにする。	・個人技能 ・ゲーム	【知識・技能】 基本的な技能を習得している。 【思考・判断・表現】 ゲームの状況判断ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 仲間と協力しながら、積極的に行動している。	○	○	○	13
	D ネット型 【知識及び技能】 サーブ、レシーブなどの基本的な技能を理解し、使えるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 相手の位置や動きを見て、どこに返球するかを判断することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 仲間と協力しながら積極的に	・個人技能 ・ゲーム	【知識・技能】 基本的な技能を習得している。 【思考・判断・表現】 ゲームの状況判断ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 仲間と協力しながら、積極的に行動している。	○	○	○	13

	ゲームに参加することができる。						
3 学 期	E 陸上競技 長距離走 【知識及び技能】 基本的な走り方や呼吸の仕方を理解し、一定のペースで走ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の体力や記録をもとに、適切なペース配分を考えて走ることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 記録向上に向けて最後まで粘り強く走ることができる。		【知識及び技能】 一定のペースで走ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の体力や記録をもとに、適切なペース配分を考え、目標を立てることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 最後まで粘り強く走ることができる。				10
							合計 70

高等学校 令和8年度(3学年用) 教科

外国語(英語) 科目 英語コミュニケーション応用

教科: 外国語(英語) 科目: 英語コミュニケーション応用

単位数: 2 単位

対象学年組: 第1学年 1組~ 5組

教科担当者:

使用教科書: (All Aboard! English Communication I (東京書籍))

教科 外国語(英語) の目標:

- 【知識及び技能】英語の特徴のきまり(音声・語彙・文法)を理解しているか。
- 【思考力、判断力、表現力等】学んだ英語を活用し、自分の考えや相手の意図を理解・表現しているか。
- 【学びに向かう力、人間性等】積極的にコミュニケーションを図ろうとしているか。

科目 英語コミュニケーション応用 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・基本的な語彙・文法事項を定着させ、身近な話題について英語を聞く・読む・話す・書くことができる。 ・英文を正確に音読し、必要な情報を聞き取る力を身につける。	学んだ語彙・文法を活用し、自分の考えや経験、意見を英語で表現できる。 課題に対して適切な内容を選択し、相手に伝わるように表現できる。	授業やコミュニケーション活動に積極的に参加し、わからない場面でもやり取りを継続しようとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
		聞	読	話(や)	話(発)	書						
1 学 期	単元 Lesson6 Section1 【知識及び技能】 感動をベースにした志望動機を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 志望動機を作り、表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に表現しようとしている。	・自分が進もうとしている分野や業種について、良い印象を持つようになったきっかけや経験が言語化されていることを理解する。 ・want 人 to ~		○	○	○		○	○	○	7	
	単元 Lesson6 Section2 【知識及び技能】 課題意識をベースにした志望動機を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 志望動機を作り、表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に表現しようとしている。	・自分が進もうとしている分野や業種に関して、どのようなことをやりたいと考えているのかについて、課題意識をベースに書いてあることを理解する。 ・suffer from~ ・I feel great when	○	○	○	○		○	○	○	7	
	単元 Lesson6 Section3 【知識及び技能】 自分の経験をベースにした志望動機を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 志望動機を作り、表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に表現しようとしている。	・自分が進もうとしている分野や業種に関して、自分がこれまでどのような経験をしてきてそれを活かせるのかがベースに書いてあることを理解する。 ・Through working at~		○	○	○		○	○	○	7	
	単元 Lesson6 まとめ 【知識及び技能】 3つのタイプの志望動機を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 志望動機を作り、表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に表現しようとしている。	・自分の志望動機を3つのタイプから最も近い形で表現する。 ・助動詞+have+過去分詞		○	○	○	○		○	○	○	6
	確認テスト 1学期の復習	文法の復習	○	○		○		○	○		1	
2 学 期	単元 Lesson8 Section1 【知識及び技能】 ナッジとはどのようなものかを理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 身近なナッジを挙げることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に表現しようとしている。	・ナッジとはより良い決断をさせるものであり、かつ選択の自由を制限しないものであることを理解する。 ・関係代名詞what		○	○			○	○	○	5	
	単元 Lesson8 Section2 【知識及び技能】 ナッジをより効果的にするにはどうしたら良いか理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 効果的なナッジを作ることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に表現しようとしている。	・人は自分が持っているものを失わずに持ち続けることを好むという性質を理解することでナッジをより効果的にできることを理解する。 ・関係代名詞what		○	○			○	○	○	5	
	単元 Lesson8 Section3 【知識及び技能】 ナッジをより効果的にするにはどうしたら良いか理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 持っているものを失いたくないという心理をついたナッジを作ることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に表現しようとしている。	・大事なものはわかっているけどできていないことを意識させることで、他の人の目を気にするようになるナッジもあることを理解する。		○	○			○	○	○	5	

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 キャリア技術科 科目 課題研究（機械加工技術系列）

教科： キャリア技術科 科目： 課題研究（機械加工技術系列） 単位数： 3 単位

対象学年組： 第 3 学年 1 組

教科担当者：

使用教科書：（ 自作ワークシート ）

教科 キャリア技術科 の目標：

【知識及び技能】工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】工業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 課題研究（機械加工技術系列） の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
機械加工技術分野について体系的、系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようにする。	昨年まで学んだ機械加工分野の技術と知識をもとに課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探求し、創造的に解決する力を養う。	課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	単元：課題の設定～実践 【知識及び技能】 機械加工技術分野について体系的、系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 機械加工技術分野に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探求し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。	①課題の設定 ②計画の立案 ③調査・研究・制作・実験等 ④課題研究の実践	【知識及び技能】 機械加工技術分野について体系的、系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 機械加工技術分野に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探求し、創造的に解決する力を養おうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養おうとしている。	○	○	○	45
2 学 期	単元：実践～成果の整理・評価 【知識及び技能】 機械加工技術分野について体系的、系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 機械加工技術分野に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探求し、創造的に解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。	③調査・研究・制作・実験等 ④課題研究の実践 ⑤成果の整理・評価 ⑥成果の発表・評価	【知識及び技能】 機械加工技術分野について体系的、系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 機械加工技術分野に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探求し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養おうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養おうとしている。	○	○	○	51
3 学 期	単元：成果の評価・発表・振り返り 【知識及び技能】 機械加工移住分野について体系的、系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 機械加工技術分野に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探求し、創造的に解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。	③調査・研究・制作・実験等 ④課題研究の実践 ⑤成果の整理・評価 ⑥成果の発表・評価 ⑦振り返り	【知識及び技能】 機械加工技術分野について体系的、系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 機械加工技術分野に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探求し、創造的に解決する力を養おうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養おうとしている。	○	○	○	9
1 クラスを3班に編成し、生徒の興味・関心や進路希望を踏まえ、班ごとに機械加工技術に関する課題を主体的に設定させ、調査・研究・制作等を通して課題解決を図る学習活動を行う。							合計
							105

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 工業 科目 系列実習（機械加工）

教科：工業 科目：系列実習 単位数：3 単位

対象学年組：第3学年 1組

教科担当者：

使用教科書：（機械実習1 機械実習2）

教科 工業 の目標：

【知識及び技能】工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】工業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構造を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 実習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
工業の各分野に関する技術を実際の作業に即して総合的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	工業の各分野の技術に関する課題を発見し、工業に携わるものとして科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力を養う。	工業の各分野に関する技術の向上を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期 ・ 2 学 期 ・ 3 学 期	単元：板金加工実習 【知識及び技能】 板金加工に関する基礎的な知識を理解するとともに、安全に配慮しながら基本的な作業技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 作業工程や成果について考察し、適切に判断するとともに、その過程や結果を分かりやすく表現する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 安全意識と責任感を持ち、主体的かつ意欲的に実習に取り組もうとする態度を育成する。	1. ケガキ、折り曲げに関する要素の実習 2. 板金加工（ちり取りの製作）に関する総合実習 3. 板金加工（ペン立て製作）に関する総合実習 4. 板金加工（工具箱の製作）に関する総合実習 5. 板金加工（スコップの製作）に関する総合実習 教材 工業技術基礎・機械実習1および機械実習2・ワークシート 一人1台端末の活用 等	○ ○ ○	○	○	○	140
	単元：フライス盤実習 【知識及び技能】 フライス盤加工に関する基礎的な知識を理解するとともに、加工方法の基本的な技能を、安全に配慮しながら身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 作業工程や作業結果を基に考察し、適切に判断するとともに、その過程や結果を分かりやすくまとめる力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 安全意識と責任感を持ち、主体的かつ意欲的に実習に取り組もうとする態度を育成する。	1. フライス盤の使い方や注意すべきことについて学ぶ。 2. フライス盤を使った総合実習（六面体の製作） 3. フライス盤を使った総合実習（ラダーブロックの製作） 教材 工業技術基礎・機械実習1及び機械実習2・ワークシート 一人1台端末の活用 等	①知識・技能 内容に関する基礎的な知識の理解状況および、工具・機器を安全に使用した基本的な技能の習得状況を、レポート、作品、提出課題及び行動観察により評価する。 ②思考・判断・表現 作業の工程や結果について考察し、課題に対する判断や成果を適切に表現できているかを、レポート、作品、提出課題及び行動観察により評価する。 ③主体的に学習に取り組む態度 安全意識と責任感を持ち、主体的に実習へ取り組もうとする態度を、レポート、出欠・遅刻の状況及び行動観察により評価する。 ※出欠・遅刻の状況については、実習への取組状況を把握するための参考資料として用いる。	○	○	○	
	単元：レーザー加工実習 【知識及び技能】 レーザー加工に関する基礎的な知識を理解するとともに、CADや画像ソフトの技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 意図や目的に基づいて構想を練り、制作過程や成果について考察し、それらを適切にまとめる力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 制作への意欲と責任感を持ち、主体的かつ意欲的に実習に取り組もうとする態度を育成する。	1. CADや画像ソフトの基本操作実習 2. CADや画像ソフトを用いたデータ作成実習 3. レーザー加工機（木材またはアクリル板）による作品製作実習 4. レーザー加工機（鋼材）による作品製作実習 教材 工業技術基礎・機械実習1及び機械実習2・ワークシート 一人1台端末の活用 等	○ ○ ○	○	○	○	
1クラスを3班に分け、各班が板金加工、フライス盤、レーザー加工の3分野の実習をローテーションして履修する。							
							合計
							140

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 キャリア技術科 科目 機械設計応用

教科： キャリア技術科 科目： 機械設計応用 単位数： 3 単位

対象学年組： 第 3 学年 1 組

教科担当者：

使用教科書：（ 機械設計1・機械設計2 ）

教科 キャリア技術科 の目標：

【知識及び技能】工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】工業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 機械設計応用 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
機械設計分野について基礎的な知識と技術を体系的・系統的に身に付け、機械設計の応用について理解している。	機械設計分野に関する課題を発見し、工業に携わる者として数理的解決策を探求し、機械設計における応用力を養う。	機械設計に関する諸現象に関心をもち、自ら学び、理数的能力を主体的な態度および創造的・実践的な態度を身に付けようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	<p>単元：はりの曲げ</p> <p>【知識及び技能】 曲げ作用を受けると、どのような応力が生じ、どのような変形が起こるのか計算により求める力を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 曲げ作用を受けると、どのような応力が生じ、どのような変形が起こるのか計算により求める力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 曲げ作用を受けると、どのような応力が生じ、どのような変形が起こるのか計算力を身に付ける様に取り組む態度を養う。</p>	<p>・指導事項 梁の反力・曲げモーメント・せん断力の復讐</p> <p>・教材 教科書・プリント</p>	<p>単元：はりの曲げ</p> <p>【知識及び技能】 曲げ作用を受けると、どのような応力が生じ、どのような変形が起こるのか計算により求める力を身に付けようとしている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 曲げ作用を受けると、どのような応力が生じ、どのような変形が起こるのか計算により求める力を養うとしている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 曲げ作用を受けると、どのような応力が生じ、どのような変形が起こるのか計算力を身に付ける様に取り組む態度を養うとしている。</p>	○	○	○	20
	<p>単元：はりの断面形状と寸法</p> <p>【知識及び技能】 曲げモーメントと曲げ応力から寸法を決定する計算力を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 曲げモーメントと曲げ応力から寸法を決定する計算力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 曲げモーメントと曲げ応力から寸法を決定する計算力を身に付ける様に取り組む態度を養う。</p>	<p>・指導事項 断面の形状と寸法 曲げモーメントと曲げ応力 断面係数の計算</p> <p>・教材 教科書・プリント</p>	<p>単元：はりの断面形状と寸法</p> <p>【知識及び技能】 曲げモーメントと曲げ応力から寸法を決定する計算力を身に付けようとしている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 曲げモーメントと曲げ応力から寸法を決定する計算力を養うとしている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 曲げモーメントと曲げ応力から寸法を決定する計算力を身に付ける様に取り組む態度を養うとしている。</p>	○	○	○	25
2 学 期	<p>単元：ねじり（軸のねじり）</p> <p>【知識及び技能】 軸のねじり作用によって、どのような応力や変形が生じるか計算で求める力を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 軸のねじり作用によって、どのような応力や変形が生じるか計算で求める力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 軸のねじり作用によって、どのような応力や変形が生じるか計算で求める力を身に付ける様に取り組む態度を養う。</p>	<p>・指導事項 軸のねじりの計算</p> <p>・教材 教科書・プリント</p>	<p>単元：ねじり（軸のねじり）</p> <p>【知識及び技能】 軸のねじり作用によって、どのような応力や変形が生じるか計算で求める力を身に付けようとしている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 軸のねじり作用によって、どのような応力や変形が生じるか計算で求める力を養うとしている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 軸のねじり作用によって、どのような応力や変形が生じるか計算で求める力を身に付ける様に取り組む態度を養うとしている。</p>	○	○	○	20
	<p>単元：環境に配慮した設計</p> <p>【知識及び技能】 ライフサイクルや・リサイクル・リユースを意識した設計を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ライフサイクルや・リサイクル・リユースを意識した設計を身に付ける。変形が生じるか計算で求める力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ライフサイクルや・リサイクル・リユースを意識した設計を身に付ける。変形が生じるか計算で求める力を養う様に取り組む態度を養う。</p>	<p>・指導事項 環境に配慮した設計</p> <p>・教材 教科書・プリント</p>	<p>単元：環境に配慮した設計</p> <p>【知識及び技能】 ライフサイクルや・リサイクル・リユースを意識した設計を身に付けようとしている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ライフサイクルや・リサイクル・リユースを意識した設計を身に付ける。変形が生じるか計算で求める力を養うとしている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ライフサイクルや・リサイクル・リユースを意識した設計を身に付ける。変形が生じるか計算で求める力を養う様に取り組む態度を養うとしている。</p>	○	○	○	15
	<p>単元：歯車の種類と回転運動の伝達について</p> <p>【知識及び技能】 歯車の種類と回転運動の伝達を考えた設計を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 歯車の種類と回転運動の伝達を考えた設計を身に付ける様に養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 歯車の種類と回転運動の伝達を考えた設計を身に付ける様に取り組む態度を養う。</p>	<p>・指導事項 歯車の種類、回転運動の伝達</p> <p>・教材 教科書・プリント</p>	<p>単元：歯車の種類と回転運動の伝達について</p> <p>【知識及び技能】 歯車の種類と回転運動の伝達を考えた設計を身に付けようとしている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 歯車の種類と回転運動の伝達を考えた設計を身に付ける様に養うとしている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 歯車の種類と回転運動の伝達を考えた設計を身に付ける様に取り組む態度を養うとしている。</p>	○	○	○	16

3 学 期	<p>単元：平歯車の基礎について</p> <p>【知識及び技能】 平歯車の基礎を理解した設計を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 平歯車の基礎を理解した設計を身に付ける様に養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 平歯車の基礎を理解した設計を身に付ける様に取り組む態度を養う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項 歯車の基礎、歯車各部の名称、歯の大きさ ・教材 教科書・プリント 	<p>単元：平歯車の基礎について</p> <p>【知識及び技能】 平歯車の基礎を理解した設計を身に付けようとしている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 平歯車の基礎を理解した設計を身に付ける様に養うとしている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 平歯車の基礎を理解した設計を身に付ける様に取り組む態度を養うとしている。</p>	○	○	○	3
	<p>単元：歯車伝動装置について</p> <p>【知識及び技能】 平歯伝導装置の設計方法を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 平歯伝導装置の設計方法を身に付ける様に養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 平歯伝導装置の設計方法を身に付ける様に取り組む態度を養う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項 歯車伝動装置 ・教材 教科書・プリント 	<p>単元：歯車伝動装置について</p> <p>【知識及び技能】 平歯伝導装置の設計方法を身に付けようとしている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 平歯伝導装置の設計方法を身に付ける様に養うとしている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 平歯伝導装置の設計方法を身に付ける様に取り組む態度を養うとしている。</p>	○	○	○	6
							合計

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 キャリア技術科 科目 課題研究（自動車技術系列）

教科： キャリア技術科 科目： 課題研究（自動車技術系列） 単位数： 3 単位

対象学年組： 第 3 学年 2 組

教科担当者：

使用教科書：（ 自作ワークシート ）

教科 キャリア技術科 の目標：

【知識及び技能】工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】工業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度

科目 課題研究（自動車技術系列） の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
自動車技術分野について体系的、系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようにする。	自動車技術分野に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探求し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養う。	課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	単元：課題の設定～実践 【知識及び技能】 自動車技術分野について体系的、系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 自動車技術分野に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探求し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。	①課題の設定 ②計画の立案 ③調査・研究・制作・実験等 ④課題研究の実践	【知識及び技能】 自動車技術分野について体系的、系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 自動車技術分野に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探求し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養おうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養おうとしている。	○	○	○	45
2 学 期	単元：実践～成果の整理・評価 【知識及び技能】 自動車技術分野について体系的、系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 自動車技術分野に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探求し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。	③調査・研究・制作・実験等 ④課題研究の実践 ⑤成果の整理・評価 ⑥成果の発表・評価	【知識及び技能】 自動車技術分野について体系的、系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 自動車技術分野に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探求し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養おうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養おうとしている。	○	○	○	51
3 学 期	単元：成果の評価・発表・振り返り 【知識及び技能】 自動車技術分野について体系的、系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 自動車技術分野に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探求し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。	③調査・研究・制作・実験等 ④課題研究の実践 ⑤成果の整理・評価 ⑥成果の発表・評価 ⑦振り返り	【知識及び技能】 自動車技術分野について体系的、系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 自動車技術分野に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探求し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養おうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養おうとしている。	○	○	○	9
1クラスを3班に編成し、生徒の興味・関心や進路希望を踏まえ、班ごとに自動車技術に関する課題を主体的に設定させ、調査・研究・制作等を通して課題解決を図る学習活動を行う。							合計
							105

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 工業 科目 系列実習（自動車）

教科：工業 科目：系列実習 単位数：3 単位

対象学年組：第3学年 2組

教科担当者：

使用教科書：（自動車工学1 自動車整備）

教科 工業 の目標：

- 【知識及び技能】工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】工業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構造を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 実習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
工業の各分野に関する技術を実際の作業に即して総合的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	工業の各分野の技術に関する課題を発見し、工業に携わるものとして科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力を養う。	工業の各分野に関する技術の向上を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期 ・ 2 学 期 ・ 3 学 期	単元：エンジン実習 【知識及び技能】 エンジンに関する基礎的な知識を理解するとともに、安全に配慮しながら基本的な作業技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 作業工程や成果について考察し、適切に判断するとともに、その過程や結果を分かりやすく表現する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 安全意識と責任感を持ち、主体的かつ意欲的に実習に取り組もうとする態度を育成する。	1. エンジンに関する要素の実習 2. エンジンに関する総合実習 3. エンジンに関する先端的技術に対応した実習 4. 人と技術と環境・生産の仕組み 教材 工業技術基礎・ワークシート 一人1台端末の活用 等 ・教材：工業技術基礎・ワークシート ・一人1台端末の活用 等		○	○	○	140
	単元：電気装置実習 【知識及び技能】 自動車の電気装置に関する基礎的な知識を理解するとともに、測定や配線などの基本的な技能を、安全に配慮しながら身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 作業工程や作業結果を基に考察し、適切に判断するとともに、その過程や結果を分かりやすく表現する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 安全意識と責任感を持ち、主体的かつ意欲的に実習に取り組もうとする態度を育成する。	1. 電気装置に関する要素の実習 2. 電気装置に関する総合実習 3. 電気装置に関する先端的技術に対応した実習 4. 人と技術と環境・生産の仕組み 教材 工業技術基礎・ワークシート 一人1台端末の活用 等	①知識・技能 内容に関する基礎的な知識の理解状況および、工具・機器を安全に使用した基本的な技能の習得状況を、レポート、作品、提出課題及び行動観察により評価する。 ②思考・判断・表現 作業の工程や結果について考察し、課題に対する判断や成果を適切に表現できているかを、レポート、作品、提出課題及び行動観察により評価する。 ③主体的に学習に取り組む態度 安全意識と責任感を持ち、主体的に実習へ取り組もうとする態度を、レポート、出欠・遅刻の状況及び行動観察により評価する。 ※出欠・遅刻の状況については、実習への取組状況を把握するための参考資料として用いる。	○	○	○	
	単元：シャシ実習 【知識及び技能】 自動車のシャシに関する基礎的な知識を理解するとともに、材料や用具の特性を踏まえ、基本的な制作技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 意図や目的に基づいて構想を練り、制作過程や成果について考察し、それらを適切に表現する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 制作への意欲と責任感を持ち、主体的かつ意欲的に実習に取り組もうとする態度を育成する。	1. シャシに関する要素の実習 2. シャシに関する総合実習 3. シャシに関する先端的技術に対応した実習 4. 人と技術と環境・生産の仕組み 教材 工業技術基礎・ワークシート 一人1台端末の活用 等		○	○	○	
1クラスを3班に分け、各班がエンジン、電気装置、シャシの3分野の実習をローテーションして履修する。							
							合計
							140

高等学校 令和8年度(3学年用) 教科 キャリア技術 科目 基礎自動車整備B

教科: キャリア技術 科目: 基礎自動車整備B 単位数: 2 単位

対象学年組: 第3学年

教科担当者:

使用教科書: (自動車整備(実教出版))

教科 キャリア技術 の目標:

【知識及び技能】工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】工業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協動的に取り組む態度を養う

科目 基礎自動車整備B の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
自動車整備の各分野について、基礎的な知識と技術を体系的・系統的に身に付け、社会環境に適した自動車整備の意義や役割を理解している。	自動車整備に関する課題を発見し、倫理観を踏まえた思考・判断力に基づいて、合理的かつ創造的に課題について考え、その成果を的確に表現する力を身に付ける	自動車整備に関する諸事象について関心をもち、社会の改善・向上を目指して、自ら学び、工業の発展に主体的・協動的な態度および創造的・実践的な態度を身に付けようとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学 期	第1章 自動車の整備と関係法規 ・自動車の整備は交通の安全、環境の保全、経済性の向上を目的として、そのために必要知識とその対策である整備にも種類がある事を理解させる。 ・道路運送車両法の目的や自動車登録制度、道路運送車両の整備と検査を理解させる。 ・自動車整備事業の制度および関係法規を理解させる	第1章 自動車の整備と関係法規 1節 整備の目的と内容 2節 道路運送車両法 3節 自動車整備事業	【知識・技能】自動車の整備と関係法規に関する基本的な知識を身につけ、現代社会における自動車整備と関係法規の意義や役割を理解できる。また、自動車整備士制度については職業資格と関連させ、意欲的に学ぶ態度を身につける。 【思考・判断・表現】自動車整備に関係する関係法規について課題を見つけ、自ら思考・判断し、創意工夫して課題解決する能力を身につける。 【主体的に学習に取り組む態度】自動車整備に関係する道路運送車両法、道路運送車両法の保安基準および自動車点検基準などに関する知識に関心をもち、意欲的に探究するとともに、学ぶ態度を身につける。	○	○	○	5
	第1章 自動車の整備と関係法規 ・自動車整備事業の制度および関係法規を理解させる。 ・道路運送車両の保安基準の中で特に整備に関する事項の概要を理解させる。 第2章 自動車用材料と加工 ・自動車に使われるおもな金属材料とその性質についての基礎的なことがらを理解させる。 ・材料の機械的性質についての基礎的なことがらを理解させる。	第1章 自動車の整備と関係法規 4節 自動車整備士制度 5節 道路運送車両の保安基準 第2章 自動車用材料と加工 1節 自動車用材料 2節 材料の機械的性質	上に同じ 【知識・技能】自動車用材料のリサイクル、自動車用材料の加工、自動車整備にともなう各種工作法と機器の取り扱いなどに関する基本的な知識に加え、安全に配慮し実際に活用できる技術を身につけることができる。また、現代社会におけるリサイクルのしくみと省資源や環境保全の意義や役割を理解できる。 【思考・判断・表現】自動車用材料のリサイクル、自動車用材料の加工、自動車整備にともなう各種工作法と機器の取り扱いなどについて課題を見つけ、自ら思考・判断し、創意工夫して課題解決する能力を身につける。 【主体的に学習に取り組む態度】自動車用材料のリサイクル、自動車用材料の加工、自動車整備にともなう各種工作法と機器の取り扱いなどについて意欲的に探究する	○	○	○	8
	確認テスト			○	○		1
2 学 期	第3章 エンジンの整備 ・エンジンの点検項目とその方法について理解させる。 ・エンジンの分解手順について理解させる。 ・エンジン本体各部の点検や整備方法について理解させる。 ・イグナイタの整備について理解させる。	第3章 エンジンの整備 1節 エンジンの点検 2節 エンジンの分解 3節 エンジン本体各部の点検・整備 4節 イグナイタの整備	【知識・技能】自動車用エンジンの構造・機能・性能および整備について基本的な知識や整備技術を身につけることに加え、ハイブリッド車について法規取り扱いを身につける。現代社会における排出ガス対策と環境保全の意義や役割を理解できる。また、安全に配慮し、実際に活用できる技術を身につける。 【思考・判断・表現】自動車用エンジンの付属装置としてのイグナイタ・燃料・潤滑・冷却等の各装置の構造と整備に加え、ハイブリッド車の普及に伴う課題を見つけ、自ら思考・判断し、創意工夫して課題解決する能力を身につける。 【主体的に学習に取り組む態度】自動車用エンジンは、使用用途にともない燃費・実燃費を生じ、出力の低下、燃料消費量の増大や排出ガスの増加を生じうる。また、ハイブリッド車の取り扱いを含めた整備技術などについて意欲的に探究するとともに、学ぶ態度を身につける。	○	○	○	8
	第4章 動力伝達装置の整備 ・クラッチの構造や整備について理解させる。 ・トランスミッションの構造や整備について理解させる。 ・プロペラシャフトとユニバーサルジョイントの構造や整備について理解させる。 ・ファイナルギヤ装置とドライブシャフト構造や整備について理解させる。	第4章 動力伝達装置の整備 1節 クラッチの整備 2節 トランスミッションの整備 3節 プロペラシャフトとユニバーサルジョイントの整備 4節 ファイナルギヤ装置とドライブシャフトの整備	【知識・技能】自動車の動力伝達装置の構造・機能・性能および整備について基本的な知識や整備技術を身につける。整備を行うことによる環境保全の意義や役割を理解できる。また、安全に配慮し、実際に活用できる技術を身につける。 【思考・判断・表現】自動車の動力伝達装置の構造・機能・性能および整備についての構造と整備に関し課題を見つけ、自ら思考・判断し、創意工夫して課題解決する能力を身につける。 【主体的に学習に取り組む態度】自動車の動力伝達装置の構造・機能・性能および整備技術などについて意欲的に探究するとともに、学ぶ態度を身につける。	○	○	○	9
3 学 期	第5章 ステアリング装置と懸架装置の整備 ・ステアリング装置の構造や整備について理解させる。 ・車軸と懸架装置の構造や整備について理解させる。 ・車輪の構造や整備について理解させる。 ・ホイールアライメントの構造や整備について理解させる。	第5章 ステアリング装置と懸架装置の整備 1節 ステアリング装置の整備 2節 車軸と懸架装置の整備 3節 車輪の整備 4節 ホイールアライメント	【知識・技能】自動車のステアリング装置と懸架装置の構造・機能・性能および整備について基本的な知識や整備技術を身につける。整備を行うことによる環境保全の意義や役割を理解できる。また、安全に配慮し、実際に活用できる技術を身につける。 【思考・判断・表現】ステアリング装置と懸架装置の構造・機能・性能および整備についての構造と整備に関し課題を見つけ、自ら思考・判断し、創意工夫して課題解決する能力を身につける。	○	○	○	4
	確認テスト	確認テスト					
						合計	42

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 キャリア技術科 科目 課題研究（電気設備系列）

教科： キャリア技術科 科目： 課題研究（電気設備系列） 単位数： 3 単位

対象学年組： 第 3 学年 5 組

教科担当者：

使用教科書：（ 自作ワークシート ）

教科 キャリア技術科 の目標：

【知識及び技能】工業に関する課題を設定し、専門的な知識と技術の進化、総合化を図る。

【思考力、判断力、表現力等】工業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、総合化を図る。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度

科目 課題研究（電気設備系列） の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
電気設備技術分野について体系的、系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようにする。	電気設備技術分野に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探索し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養う。	課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	単元：課題の設定～実践 【知識及び技能】 電気設備技術分野について体系的、系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 電気設備技術分野に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探索し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。	①課題の設定 ②計画の立案 ③調査・研究・制作・実験等 ④課題研究の実践	【知識及び技能】 電気設備技術分野について体系的、系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 電気設備技術分野に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探索し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養おうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養おうとしている。	○	○	○	45
2 学 期	単元：実践～成果の整理・評価 【知識及び技能】 電気設備技術分野について体系的、系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 電気設備技術分野に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探索し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。	③調査・研究・制作・実験等 ④課題研究の実践 ⑤成果の整理・評価 ⑥成果の発表・評価	【知識及び技能】 電気設備技術分野について体系的、系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 電気設備技術分野に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探索し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養おうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養おうとしている。	○	○	○	51
3 学 期	単元：成果の評価・発表・振り返り 【知識及び技能】 電気設備技術分野について体系的、系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 電気設備技術分野に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探索し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。	③調査・研究・制作・実験等 ④課題研究の実践 ⑤成果の整理・評価 ⑥成果の発表・評価 ⑦振り返り	【知識及び技能】 電気設備技術分野について体系的、系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 電気設備技術分野に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探索し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養おうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養おうとしている。	○	○	○	9
1 クラスを3班に編成し、生徒の興味・関心や進路希望を踏まえ、班ごとに電気設備技術に関する課題を主体的に設定させ、調査・研究・制作等を通して課題解決を図る学習活動を行う。							合計
							105

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 工業 科目 3年系列実習（設備実習）

教科：工業 科目：系列実習 単位数：3 単位

対象学年組：第3学年 5組

教科担当者：

使用教科書：（ ）

教科 3年系列実習（設備実習） の目標：

【知識及び技能】工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】工業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構造を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 実習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
設備系列の技術について工業のもつ社会的な意義や役割と人と技術との関わりを踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	設備系列の技術に関する課題を発見し、工業に携わる者として科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力を養う。	設備系列の技術に関する広い視野をもつことを目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期 ・ 2 学 期 ・ 3 学 期	電気機器	抵抗の直並列回路 各種計器の取り扱い 単相交流電力 積算電力計 変圧器の特性 PLCを用いたシーケンス回路		○	○	○	
	エアコン工事	エアコンの取り外し ポンプダウン 石膏ボードの取り付け エアコン・電灯回路の電源工事 室内機の取り付け フレア加工 室内機と室外機の接続 金属管の切断、ねじ切り、S字曲げ 配線作業 洗面台の設置工事 水道工事	①知識・技能 内容に関する基礎的な知識の理解状況および、工具・機器を安全に使用した基本的な技能の習得状況を、レポート、作品、提出課題及び行動観察により評価する。 ②思考・判断・表現 作業の工程や結果について考察し、課題に対する判断や成果を適切に表現できているかを、レポート、作品、提出課題及び行動観察により評価する。 ③主体的に学習に取り組む態度 安全意識と責任感を持ち、主体的に実習へ取り組もうとする態度を、レポート、出欠・遅刻の状況及び行動観察により評価する。 ※出欠・遅刻の状況については、実習への取組状況を把握するための参考資料として用いる。	○	○	○	140
	電気工事応用	第一種電気工事士と第二種電気工事士の違い Excelによる配線図の作成 複線図とケーブル切り出し図 候補問題① 候補問題② 候補問題③		○	○	○	
1クラスを3班に分け、各班が電気機器、エアコン工事、電気工事応用の3分野の実習をローテーションして履修							
							合計
							140

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 キャリア技術科 科目 電力技術

教科： キャリア技術科 科目： 電力技術 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 5 組

教科担当者：

使用教科書：（ 電力技術Ⅰ・Ⅱ 実教出版 ）

教科 キャリア技術科 の目標：

【知識及び技能】工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】工業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度

科目 電力技術 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
電力技術について、基礎的な知識と技術を体系的・系統的に身に付け、社会環境に適した電力技術の意義や役割を理解している。	電力技術に関する課題を発見し、倫理観を踏まえた思考・判断力に基づいて、合理的かつ創造的に課題について考え、その成果を的確に表現する力を身に付ける	電力技術に関する諸事象について関心をもち、社会の改善・向上を目指して、自ら学び、工業の発展に主体的・協働的な態度および創造的・実践的な態度を身に付けようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	各国の発電 エネルギーについて	日本のエネルギー エネルギーと環境問題 一次エネルギーと二次エネルギー	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやFromsに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電気現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	5	
	水力発電	水力発電の概要 物理から考える理論水力 水車の種類	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやFromsに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電気現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	6	
	火力発電	火力発電の概要 物理から考える蒸気と熱サイクル 火力発電所の設備	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやFromsに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電気現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	7	
	確認テスト	1 学期確認テスト 答案返却	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやFromsに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電気現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	2	
2 学期	原子力発電 送電方式と送電線路	原子力発電の概要 自然界におけるウラン 放射線と放射能 送配電系統の構成 送電の方法 架空送電線路の基礎	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやFromsに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電気現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	10	
	配電系統と配電回路 屋内配線・照明	配電線路の構成 配電線路の保護・保安 自家用電気設備の概要 電気に関する法規 光と放射エネルギー・光の基本量	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやFromsに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電気現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	14	
	確認テスト	2 学期確認テスト 答案返却	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやFromsに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電気現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	2	
3 学期	最先端の電力技術	自動制御 電気化学 電気鉄道	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやFromsに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電気現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	3	
	確認テスト	3 学期確認テスト 答案返却	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやFromsに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電気現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	2	
							合計	51

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 キャリア技術科 科目 電子技術

教科： キャリア技術科 科目： 電子技術 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 4・5組

教科担当者：

使用教科書：（ 電子技術 実教出版 ）

教科 キャリア技術科 の目標：

【知識及び技能】工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】工業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度

科目 電子技術 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
電氣的諸量の相互関係を理解し、それらを式の変形や計算により求めることができる。電氣に関する諸量を測定するための基本的な技術をもっている。	いろいろな電氣現象がなぜ起こるかを自ら学び、自ら考えることができる。また、基礎的・基本的な知識をもとに電氣現象を数学的に考察し、表現することができる。	電氣の諸現象に関心を持ち、学習に意欲的に取り組み、学習態度が真剣である。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	半導体素子 原子と電子、半導体	原子の構造 自由電子と正孔、半導体の性質、真性半導体、不純物半導体	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやFromsに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電氣現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	5	
	ダイオード、トランジスタ 電界効果トランジスタ 集積回路	構造と図記号、ダイオードの働き、構造と図記号、トランジスタの性質、接合型FET、MOSFET、集積回路の種類	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやFromsに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電氣現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	6	
	アナログ回路 増幅回路の基礎	定電圧ダイオード、可変容量ダイオード、発光素子と受光素子、トランジスタを用いた基本増幅回路、バイアス回路、静特性と増幅回路の動作、hパラメータと等価回路、増幅度と周波数特性	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやFromsに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電氣現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	6	
	確認テスト	1 学期確認テスト 答案返却	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやFromsに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電氣現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	2	
2 学期	いろいろな増幅回路 発信回路 変調回路と復調回路 デジタル回路とパルス回路	負帰還増幅回路、エミッタ抵抗REによる負帰還増幅回路、発信回路の原理、LC発信回路、CR発信回路、水晶発振回路、変調と復調、変調回路、復調回路、論理回路の基本、FF、デジタルIC、パルス波形、波形整形回路	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやFromsに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電氣現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	12	
	アナログ・デジタル変調器 通信システムの基礎 音響・映像機器の基礎	D-A変換器、A-D変換器、有線・無線・データ通信システム、画像通信、通信法規、音響機器、映像機器	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやFromsに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電氣現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	10	
	確認テスト	2 学期確認テスト 答案返却	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやFromsに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電氣現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	2	
3 学期	電子計測の基礎	高周波基本計測 電子計測器、応用計測	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやFromsに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電氣現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	2	
	確認テスト	3 学期確認テスト 答案返却	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやFromsに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電氣現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	2	
							合計	47

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 キャリア技術科 科目 電気回路応用

教科： キャリア技術科 科目： 電気回路応用 単位数： 3 単位

対象学年組： 第 3 学年 5 組

教科担当者：

使用教科書：（ 精選電気回路 実教出版 ）

教科 キャリア技術科 の目標：

【知識及び技能】工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】工業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。

科目 電気回路応用 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
電氣的諸量の相互関係を理解し、それらを式の変形や計算により求めることができる。電気に関する諸量を測定するための基本的な技術をもっている。	いろいろな電気現象がなぜ起こるかを自ら学び、自ら考えることができる。また、基礎的・基本的な知識をもとに電気現象を数学的に考察し、表現することができる。	電気の諸現象に関心をもち、学習に意欲的に取り組み、学習態度が真剣である。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
				○	○	○		
1 学期	正弦波交流	周期と周波数の関係、実効値と最大値、複素数とベクトルの関係	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやfromsに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電気現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	10	
	複素数 記号法による交流回路の計算	複素数を用いた計算や、ベクトル表示について	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやfromsに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電気現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	10	
	交流回路の計算① インダクタンスと静電容量の計算	位相の遅れ、進みについての理解。周波数の変化による計算、交流における電圧・電流の関係について	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやfromsに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電気現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	6	
	確認テスト	1 学期確認テスト 答案返却	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやfromsに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電気現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	2	
2 学期	交流回路の計算② RLC回路 交流回路の電力 三相交流	RLCについての理解、共振についての理解、皮相電力・有効電力・無効電力と力率についての理解。Y結線とΔ結線の関係についての理解	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやfromsに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電気現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	38	
	確認テスト	2 学期確認テスト 答案返却	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやfromsに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電気現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	2	
3 学期	キルヒホッフの法則 重ね合わせの定理	電源電圧が2つ以上ある場合の計算についての理解	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやfromsに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電気現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	4	
	確認テスト	3 学期確認テスト 答案返却	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやfromsに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電気現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	2	
							合計	75

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 キャリア技術科 科目 電気工事

教科： キャリア技術科 科目： 必修選択B 電気工事 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 5 組

教科担当者：

使用教科書：（ ）

教科 キャリア技術科 の目標：

【知識及び技能】工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】工業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協動的に取り組む態度

科目 電気工事 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
電気工事について工業のもつ社会的な意義や役割と人と技術との関わりを踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	電気工事に関する課題を発見し、工業に携わる者として科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力を養う。	電気工事士に関する広い視野をもつことを目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協動的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学 期	第一種電気工事士試験の概要 筆記試験対策	過去問より計算問題・暗記問題について解説	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやFronisに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電気現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	5	
	実技試験対策①	単線図から複線図への変換 工具の使用 ケーブルの切り出し	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやFronisに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電気現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	6	
	実技試験対策②	実技試験候補問題への取組	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやFronisに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電気現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	7	
	確認テスト	筆記試験問題より小テスト	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやFronisに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電気現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	2	
2 学 期	実技試験対策③	実技試験候補問題への取組	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやFronisに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電気現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	10	
	実技試験対策④	実技試験候補問題への取組	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやFronisに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電気現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	14	
	実技試験テスト	候補問題より実技試験を60分で行う。	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやFronisに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電気現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	2	
3 学 期	実技試験対策⑤	実技試験候補問題への取組	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやFronisに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電気現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	3	
	実技試験テスト	チームとなり教えあうことで、全員で課題を解決し、実技試験を一つのミスなく行う。	【知識及び技能】 記号を読み取り、公式を活用して問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を理解して、自発的に計算問題に挑戦することができる。また、どの公式を活用すれば課題を解決できるのかを判断し電卓を使用して解答を導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中のノートやFronisに意欲的に取り組み、計画を立てて学習することができる。また、他人に電気現象の問題を通じて説明することができる。	○	○	○	2	
							合計	51

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 キャリア技術科 科目 課題研究（電子コンピューター系列）

教科： キャリア技術科 科目： 課題研究（電子コンピューター系列） 単位数： 3 単位

対象学年組： 第 3 学年 4 組

教科担当者：

使用教科書：（ 自作ワークシート ）

教科 キャリア技術科 の目標：

【知識及び技能】工業に関する課題を設定し、専門的な知識と技術の進化、総合化を図る。

【思考力、判断力、表現力等】工業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、総合化を図る。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度

科目 課題研究（電子コンピューター系列） の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
電子コンピューター分野について体系的、系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようにする。	電子コンピューター分野に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探索し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養う。	課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	単元：課題の設定～実践 【知識及び技能】 電子コンピューター分野について体系的、系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 電子コンピューター分野に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探索し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。	①課題の設定 ②計画の立案 ③調査・研究・制作・実験等 ④課題研究の実践	【知識及び技能】 電子コンピューター分野について体系的、系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 電子コンピューター分野に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探索し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養おうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養おうとしている。	○	○	○	45
2 学 期	単元：実践～成果の整理・評価 【知識及び技能】 電子コンピューター分野について体系的、系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 電子コンピューター分野に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探索し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。	③調査・研究・制作・実験等 ④課題研究の実践 ⑤成果の整理・評価	【知識及び技能】 電子コンピューター分野について体系的、系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 電子コンピューター分野に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探索し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養おうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養おうとしている。	○	○	○	51
3 学 期	単元：成果の評価・発表・振り返り 【知識及び技能】 電子コンピューター分野について体系的、系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 電子コンピューター分野に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探索し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。	③調査・研究・制作・実験等 ④課題研究の実践 ⑤成果の整理・評価 ⑥成果の発表・評価 ⑦振り返り	【知識及び技能】 電子コンピューター分野について体系的、系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 電子コンピューター分野に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探索し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養おうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養おうとしている。	○	○	○	9
1 クラスを3班に編成し、生徒の興味・関心や進路希望を踏まえ、班ごとに電子コンピューター技術に関する課題を主体的に設定させ、調査・研究・制作等を通して課題解決を図る学習活動を行う。							合計
							105

高等学校 令和8年度

教科

キャリア技術 科目 コンピュータ系列実習

教科： キャリア技術

科目： コンピュータ系列実習

単位数： 3 単位

対象学年組： 第 3 学年 4 組～ 組

教科担当者：

使用教科書： ()

教科 キャリア技術 の目標：

【知識及び技能】工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】工業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構造を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 コンピュータ系列実習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
コンピュータ系列の技術について工業のもつ社会的な意義や役割と人と技術との関わりを踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	コンピュータ系列の技術に関する課題を発見し、工業に携わる者として科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力を養う。	コンピュータ系列の技術に関する広い視野をもつことを目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	<p>単元</p> <p>【知識及び技能】 コンピュータ系列の技術について工業のもつ社会的な意義や役割と人と技術との関わりを踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 コンピュータ系列の技術に関する課題を発見し、工業に携わる者として科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 コンピュータ系列の技術に関する広い視野をもつことを目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>	<p>C言語によるプログラミング①②③</p> <p>シーケンサーを用いた制御①②③</p> <p>Arduinoの制御①②③</p>	<p>【知識・技能】 レポート・プリント・課題・アンケート・作品の完成・提出、出欠席について。 実習に必要な工具・器材を準備できる。 実習に必要な工具・器材の使用方法を知っている。 実習の方法または、課題の解決方法を知っている。</p> <p>【思考・判断・表現】 レポート・プリント・課題・アンケート・作品の完成・提出、出欠席について。 問題を正しく理解し、課題が完成できた。 実習に使用する部品・工具を正しく判断し使用・利用できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 レポート・プリント・課題・アンケート・作品の完成・提出、出欠席について。 授業への取り組み。</p>	○	○	○	33
2 学期		<p>C言語によるプログラミング①②③/④⑤⑥</p> <p>シーケンサーを用いた制御①②③/④⑤⑥</p> <p>Arduinoの制御①②③/④⑤⑥</p>		○	○	○	48
3 学期		<p>C言語によるプログラミング④⑤⑥</p> <p>シーケンサーを用いた制御④⑤⑥</p> <p>Arduinoの制御④⑤⑥</p>		○	○	○	24
							合計
							105

※ 上記の6項目をローテーションして実習形式の授業を行う

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 キャリア技術科 科目 コンピュータシステム技術

教科： キャリア技術科 科目： コンピュータシステム技術 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 4 組

教科担当者：

使用教科書：（ コンピュータシステム技術(実教出版) ）

教科 キャリア技術科 の目標：

【知識及び技能】工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】工業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 コンピュータシステム技術 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
コンピュータシステム技術について情報処理システムの運用を踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	コンピュータシステムに関する課題を発見し、技術者として科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力を養う。	コンピュータシステムを開発する力の向上を目指して自ら学び、情報技術の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	コンピュータシステムの構築 【知識及び技能】 コンピュータシステムの構築についてシステム分析と設計及び評価を踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 コンピュータシステムの効果的な活用に着目して、コンピュータシステムの構築に関する課題を見いだすとともに解決策を考え、科学的な根拠に基づき結果を検証し改善すること。 【学びに向かう力、人間性等】 コンピュータシステムの構築について自ら学び、情報技術の発展に主体的かつ協働的に取り組むこと。	<ul style="list-style-type: none"> コンピュータシステムの概要 コンピュータシステムの分析 コンピュータシステムの設計 コンピュータシステムの評価 	【知識・技能】 コンピュータシステム仕組み、構造を理解し、コンピュータシステムの分析、設計、評価に必要な知識を身に付けている。 【思考・判断・表現】 コンピュータシステムの課題に対し、具体的な意見、改善案を立てることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 コンピュータシステムに関することを、自ら進んで学び、学習活動に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	15
	ネットワーク技術 【知識及び技能】 ネットワーク技術について、コンピュータシステムとネットワークシステムとを安全に接続できる環境の構築を踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 コンピュータシステムの安全で効率的な活用に着目して、ネットワーク技術に関する課題を見いだすとともに解決策を考え、科学的な根拠に基づき結果を検証し改善すること。 【学びに向かう力、人間性等】 ネットワーク技術について自ら学び、情報技術の発展に主体的かつ協働的に取り組むこと。 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> データ通信の概要 データ通信の技術 ネットワークアーキテクチャ 	【知識・技能】 データ通信、ネットワークシステムの仕組み、構造を理解している。 【思考・判断・表現】 データ通信、ネットワークシステムの課題に対し、具体的な意見、改善案を立てることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ネットワークシステムに関することを、自ら進んで学び、学習活動に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	12
2 学期	ネットワーク技術 【知識及び技能】 ネットワーク技術について、コンピュータシステムとネットワークシステムとを安全に接続できる環境の構築を踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 コンピュータシステムの安全で効率的な活用に着目して、ネットワーク技術に関する課題を見いだすとともに解決策を考え、科学的な根拠に基づき結果を検証し改善すること。 【学びに向かう力、人間性等】 ネットワーク技術について自ら学び、情報技術の発展に主体的かつ協働的に取り組むこと。	<ul style="list-style-type: none"> ネットワークシステムの設計 ネットワークシステムの運用と保守 ネットワークセキュリティ 	【知識・技能】 ネットワークシステム仕組み、構造、セキュリティ技術を理解し、ネットワークシステムの設計、運用、保守、セキュリティ管理に必要な知識を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ネットワークシステム、セキュリティ管理の課題に対し、具体的な意見、改善案を立てることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ネットワークシステムに関することを、自ら進んで学び、学習活動に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	14
	データベース技術 【知識及び技能】 データベース技術についてデータベースの設計及び利用を踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 情報の有効な利用に着目して、データベース技術に関する課題を見いだすとともに解決策を考え、科学的な根拠に基づき結果を検証し改善すること。 【学びに向かう力、人間性等】 データベース技術について自ら学び、情報技術の発展に主体的かつ協働的に取り組むこと。 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> データベースの概要 データベースの設計 データベースの利用 	【知識・技能】 データベースの仕組み、構造を理解し、データベースの設計、利用に必要な知識を身に付けている。 【思考・判断・表現】 データベースの課題に対し、具体的な意見、改善案を立てることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 データベースに関することを、自ら進んで学び、学習活動に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	16
3 学期	情報媒体の活用技術 【知識及び技能】 情報媒体の活用技術について情報媒体の概要、デジタル化技術、情報媒体の表現技法を踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 多様化する利用者に配慮した情報伝達手段に着目して、情報媒体の活用技術に関する課題を見いだすとともに解決策を考え、科学的な根拠に基づき結果を検証し改善すること。	<ul style="list-style-type: none"> 情報媒体の概要 デジタル化技術 情報媒体の表現技法 	【知識・技能】 情報媒体の種類、特徴を理解し、有効的な情報媒体の選択に必要な知識を身に付けている。 【思考・判断・表現】 情報媒体の活用に関する課題に対し、具体的な意見、改善案を立てることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 情報媒体に関することを、自ら進んで学び、学習活動に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	10

下期 し改善すること。 【学びに向かう力、人間性等】 情報媒体の活用技術について自ら学 び、情報技術の発展に主体的かつ協働的 に取り組むこと 確認テスト		ひ、学習活動に主体的かつ協働的に取り組ん でいる。				
			○	○		1
						合計

年間授業計画 様式例

高等学校 令和8年度(3学年用) 教科 キャリア技術 科目 マルチメディア技術

教科: キャリア技術 科目: マルチメディア技術 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 3 学年 1 組 ~ 5 組

教科担当者:

使用教科書: (プリント等)

教科 キャリア技術 の目標:

【知識及び技能】工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】工業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協動的に取り組む態度を養う。

科目 マルチメディア技術 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
マルチメディア技術の分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。	マルチメディア技術に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決することができる。	職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協動的に取り組む。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	単元: 文字 【知識及び技能】 文字について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 文字に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協動的に取り組む。	・指導事項 文字に関する体系的・系統的な技術。 ・教材 プリント ・一人1台端末の活用 等 課題解決のための学び	【知識・技能】 文字を制作する技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 情報デザインに配慮してコンテンツを制作し、評価し改善している。 【主体的に学習に取り組む態度】 自ら学び、工業の発展に主体的かつ協動的に取り組んだ。	○	○	○	7
	単元: 音声 【知識及び技能】 音声の分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 音声に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協動的に取り組む。	・指導事項 音声に関する体系的・系統的な技術。 ・教材 プリント ・一人1台端末の活用 等 課題解決のための学び	【知識・技能】 音声を制作する技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 情報デザインに配慮してコンテンツを制作し、評価し改善している。 【主体的に学習に取り組む態度】 自ら学び、工業の発展に主体的かつ協動的に取り組んだ。	○	○	○	7
	これまでのまとめ			○	○		1
	単元: 静止画 【知識及び技能】 静止画の分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 静止画に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協動的に取り組む。	・指導事項 静止画に関する体系的・系統的な技術。 ・教材 プリント ・一人1台端末の活用 等 課題解決のための学び	【知識・技能】 静止画を制作する技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 情報デザインに配慮してコンテンツを制作し、評価し改善している。 【主体的に学習に取り組む態度】 自ら学び、工業の発展に主体的かつ協動的に取り組んだ。	○	○	○	6
	単元: 動画 【知識及び技能】 動画の分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 動画に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協動的に取り組む。	・指導事項 動画に関する体系的・系統的な技術。 ・教材 プリント ・一人1台端末の活用 等 課題解決のための学び	【知識・技能】 動画を制作する技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 情報デザインに配慮してコンテンツを制作し、評価し改善している。 【主体的に学習に取り組む態度】 自ら学び、工業の発展に主体的かつ協動的に取り組んだ。	○	○	○	8
確認テスト			○	○		1	
2 学期	単元: 音声分析 【知識及び技能】 音声分析の分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 音声分析に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協動的に取り組む。	・指導事項 音声分析に関する体系的・系統的な技術。 ・教材 プリント ・一人1台端末の活用 等 課題解決のための学び	【知識・技能】 音声分析に関する技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 音声分析に関する課題を発見した。 【主体的に学習に取り組む態度】 自ら学び、工業の発展に主体的かつ協動的に取り組んだ。	○	○	○	15
	単元: 音声合成 【知識及び技能】 音声合成の分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 音声合成に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協動的に取り組む。	・指導事項 音声合成に関する体系的・系統的な技術。 ・教材 プリント ・一人1台端末の活用 等 課題解決のための学び	【知識・技能】 音声合成に関する技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 音声合成に関する課題を発見した。 【主体的に学習に取り組む態度】 自ら学び、工業の発展に主体的かつ協動的に取り組んだ。	○	○	○	16
	確認テスト			○	○		1
3 学期	単元: 磁気ディスク 【知識及び技能】 磁気ディスクの分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 磁気ディスクに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協動的に取り組む。	・指導事項 磁気ディスクに関する体系的・系統的な技術。 ・教材 プリント ・一人1台端末の活用 等 課題解決のための学び	【知識・技能】 磁気ディスクに関する技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 磁気ディスクに関する課題を発見した。 【主体的に学習に取り組む態度】 自ら学び、工業の発展に主体的かつ協動的に取り組んだ。	○	○	○	7
	単元: 光記録媒体 【知識及び技能】 光記録媒体の分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 光記録媒体に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協動的に取り組む。	・指導事項 光記録媒体に関する体系的・系統的な技術。 ・教材 プリント ・一人1台端末の活用 等 課題解決のための学び	【知識・技能】 光記録媒体に関する技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 光記録媒体に関する課題を発見した。 【主体的に学習に取り組む態度】 自ら学び、工業の発展に主体的かつ協動的に取り組んだ。	○	○	○	8
確認テスト			○	○		1	
						合計	78

